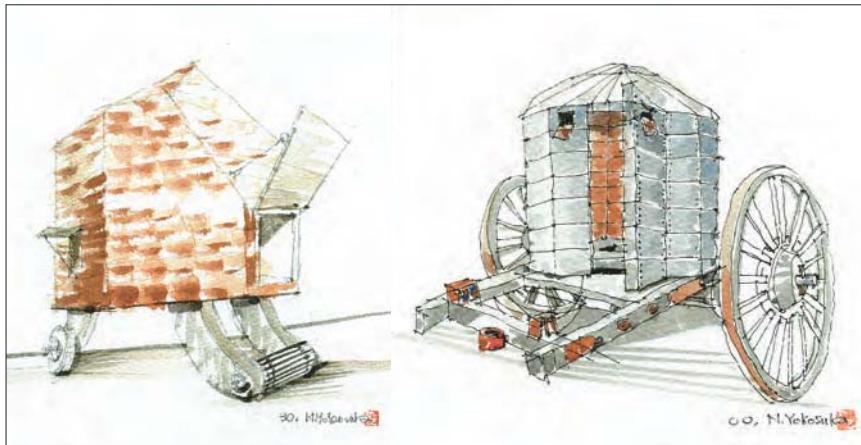


(2018-19年度 国際ロータリー・テーマ)



インスピレーションになろう



「新旧安神車」(水戸市)

殺狼事件

後藤 直樹 (弁護士)

3匹の子豚を題材に裁判をやるとどうなるか。子豚は被告人として殺人罪で起訴される。

「被告人は、自分の兄ふたりがオオカミに食べられてしまったと聞き、オオカミに恨みを持ち、チャンスがあればオオカミを殺してやろうと思って、そのチャンスをねらっていたが、平成15年3月15日、オオカミにお祭りに誘われると、オオカミを怒らせればエンツから家の中に入ってくるにちがいないと考え、暖炉でお湯をわかす用意をしたうえで、約束の時間より前に自分ひとりでお祭りに行ってしまい、また、樽の中に入ってころがり、オオカミをおどろかせたうえに、あとで自宅にやってきたオオカミを侮辱したため、怒ったオオカミが、被告人の家のエンツから家の中に入ろうとするのを見て、ねらいどおりにオオカミを殺してしまおうと決意し、暖炉のナベのフタをとり、あらかじめナベの中にわかしておいたお湯にオオカミを転落させて、すぐにナベのフタをしめ、オオカミを全身やけどによって死亡させたものであります。以

上の事実は、刑法第199条の殺人罪にあたります。」

これに対して、被告人である子豚は？ 「ぼくは無罪です。ぼくがオオカミを殺すチャンスをねらっていたなんてことはありません。子豚の僕がおそろしいオオカミを殺してやろうなどと考えるはずはありません。あの日は、晚ごはんに「湯どうふ」を食べようと思って、お湯をわかしていました。ところが、オオカミが「お前を食べてやる」と言ってエンツから入ってこようとしたので、びっくりして、とっさにナベのフタをとったら、そこにオオカミが落ちたのです。もう、恐ろしくて、必死でナベのフタをしめました。そうしたら死んでしまったのです。」子豚は法律論的には正当防衛あるいは過剰防衛を主張していると考えられる。

このような童話を題材にした裁判劇をいくつか作ったが、殺狼事件がもっともウケた作品であった。子豚は有罪ですかと皆が聞きたがるが、それは作者である私にもわからない。

No. 3 2018・7・17

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 牧 厚志 ■幹事 二川 泰久

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

【卓 話】 私の制作活動とユキネコの世界 ～アート展によせて～

画家 寺門 由紀 氏



地元、茨城県常陸大宮市にて制作活動をしております寺門由紀です。普段は自宅兼アトリエにてキャンバスにアクリル絵具や日本画の画材の方解末（鉱物を砕いたもの）などを混合した技法で描いております。作品の中では寺門由紀の分身である

オリジナルキャラクターユキネコ（紫のネコ）と仲間達が過去の記憶から現在、そして未来をテーマに懐かしい光景やワクワクする冒険の場面など夢や希望を込めて描いております。



私が描く時に大切にしていることは「感謝」です。現在、主人と二歳の娘との三人暮らしですが、今の幸せは涙が出るほどありがたいものなのだと感じております。10年前になりますが、主人が大きな事故に遭い脊髄損傷となりました。意識不明の重体で目の前で命が消えかけた時はとても怖くてたまりませんでした。そんな経験から、目と目を見て笑い合えること、手を握れば体温があり温かいこと、その時になって初めてあたりまえの日常は本当は涙が出るほどあり

がたいものなのだと強く思いました。そして命があったからこそ新たな命が生まれました。

私の描く世界には主人と娘をモデルにしたキャラクターや、大切な家族や仲間がいます。絵の中でも大切な人と一緒に居られるありがたい日常の幸せを一筆一筆に想いを込めてみんなで笑い合える世界を描いています。作品をご覧頂いた際には大切な人のお顔や懐かしい記憶が蘇り、心がじんわりと温かくなるような、そんな世界を描いていきたいと思っております。

作品は都内百貨店を中心に個展や総合展などで展示販売をしております。地元茨城では1年～1年半ごとに水戸京成百貨店にて個展を開催しておりまして、今年はこの後すぐ7月19日～25日に展示致します。是非ご高覧くださいませ。

また、作品の制作以外にも壁画やワークショップも行いました。今年4月27日にグランドオープンしました大洗シーサイドステーション内に壁画を三ヶ所描かせていただきました。3点とも約4m×3mです。

羽の作品はまわりにクラゲや泡やパールなどを書き込み、海の中から羽ばたいて生まれてくるようなイメージで描きました。

クラゲはキラキラとした宝石箱のようなデザインにして、作品の前に立つとクラゲのカーテンにふわっと包まれるようなイメージで制作しました。

マンボウは、私が大洗水族館が好きでよく行くのですが、ミュージアムゾーンに展示してある巨大なマンボウの剥製を見ていてイメージが湧きました。

こんなマンボウの王様と出会えた…想像したらわくわくしてきたので今回の作品にしました。絵は見るものという認識が強いと思いますが、今回の壁画は子供から大人まで誰でも絵の中の一部となることでより絵を身近に感じて楽しんでもらいたいという想いで制作しました。そして今年3月には地元常陸大宮市内にある小学校で絵の講師をさせていただく機会がありました。こちらのワークショップは市の地域創生課からのご依頼で、芸術に関する意識の醸成、次世代を担う人材の育成を目的とした事業とい

う事でお話をいただきました。

2時間の授業で、パステル（クレヨンからオイルを抜いたチョークのようなもの）を用いて個人作品と、学年ごとに作る全体作品を制作しました。パステルは指を使い、ぼかしたり他の色と混ぜて綺麗なグラデーションを出すことでとても柔らかく温かみのある作風となります。全体作品はしづく型に切った画用紙に好きな模様を描いてもらいまして、大きな羽になるのですが、授業の後半にひとりひとりポーズ

をとって撮影しました。

個人作品もそれぞれとても魅力ある作品に仕上がり、完成したものは3月15日～4月1日まで常陸大宮市「道の駅みわ」で展示いたしました。作品の展示は茨城新聞でも取り上げていただき、多くの方にご来場いただくことができました。

今後も、少しでも地元に貢献できるように、そして未来を担う子供達に夢や希望をとどけて行けるように精一杯頑張っていきたいと思います。

例会報告

7月第3例会

司会 佐藤委員

◇ ゲスト紹介

画家 寺門 由紀 氏

◇ 会長の時間

牧会長

訃報が入っております。長年、水戸ロータリークラブの会員でありました嶋津孝一郎さんが7月14日にお亡くなりになりました。満83歳でした。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

こここのところ連日真夏日が続いております。熱中症には十分気を付けていただきたいと思います。

寺門さん卓話を楽しみにしております。

さる7月14日に第3分区ロータリーデーで、ラオスの識字率向上支援事業としてバザーが開催され、水戸ロータリークラブも協同開催という立場で、私も参加してまいりました。午後2時頃からお客様が集まって来て、バザー品が売れだしました。少しでも多く売上が伸び、形のある支援ができればと思いました。

さて、ワールドカップで準優勝したクロアチアの話ですが、出兵に行く一人の青年に恋人が自分の元に戻って来て欲しいと願いを込めて、青年の首に赤いスカーフを巻いて送ったところ、青年は無事に戦場から戻ってきました。この逸話が村々に広まり、クロアチアの軍装として、美しいスカーフを首に巻く伝統的なスタイルになりました。

その後、17世紀に起きた30年戦争で、クロアチア軍がフランスの傭兵としてパリに入城し

た際、その赤いスカーフを見たルイ14世の目にとまり、これを作らせたところ、ファッションとしてヨーロッパ全域に伝わり、現在のネクタイになったということです。

妻がクロアチアに旅行した際にお土産にネクタイを買ってきてくれましたが、常に紛争の絶えなかった歴史のあるクロアチアですから、建物にはあちこちに銃弾の跡があったと言っていました。戦争、併合、分離独立をくり返してきた欧州にとって、サッカーは単なるスポーツとして割り切れるものではないかもしれません。

◇ 出席報告

益子副委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
113名	66名	47名	62.26%

前週訂正出席率 81.90%

前々週訂正出席率 74.77%

◇ 会員メークアップ

7/11 水城高校IAC 齊藤 佳昭、高貫 修

7/11 北海道2500REC 荻原 武

7/12 水戸東RC 高原 一嘉

7/14 第3分区ロータリーデー(識字率向上支援バザー)

牧 厚志、二川 泰久、土子 仁志、

益子 一彦

7/14 ロータリー財団研究会

高尾 哲也、二川 泰久

7/15 青少年奉仕研究会

高貫 修、但野 友久、齊藤 佳昭、
安 圭一
7/15 IA台湾研修オリエンテーション 高貫 修
7/16 クラブ奉仕研究会
井上 壽博、長野 久嗣、大久保博之、
横須賀良一、宮田 武範、白田 礼治、
高沢 彰、片岡 宗巖

◇ にこにこBOX

谷川委員長
但野会員……暑くても瘦せません。でも、牧年
度も頑張ります。
田母神会員……暑い日が続いますが、毎日ニコ
ニコ笑顔で頑張りましょう！
吉田会員……水戸に着任して、2ヶ月経ちました。
後藤会員……誕生日プレゼントありがとうございます
いました。
齊藤(佳)会員……誕生祝を頂き、ありがとうございます。
豊崎(繁)会員……ヨメの誕生祝を頂きました。
ありがとうございます。

この計	6 件	30,000円
-----	-----	---------

◇ 財団BOX

後藤 直樹会員……財団の友献金
(第10回) \$100 11,000円 (累計 \$3,000)
鈴木 真吾会員……財団の友献金
(第10回) \$100 11,000円 (累計 \$2,000)

本日の合計	2 件	22,000円
-------	-----	---------

◇ 米山BOX

但野 友久会員……米山功労者献金
(第10回) 10,000円 (累計 200,000円)
横須賀 靖会員……準米山功労者献金
(第8回) 10,000円 (累計 80,000円)

この計	2 件	20,000円
-----	-----	---------

◇ 幹事報告

二川幹事

1. 奉仕プロジェクト研究会が、今年度よりス
タートした新しい組織により、開催されます。
と き 7月28日(土) 登録 10:00

開会 10:30 閉会 15:00
ところ 三の丸ホテル
出席者 長野 久嗣 職業奉仕委員長、
土子 仁志 社会奉仕委員長、
国際奉仕委員会（欠席）
2. 納涼家族会が開催されます。準備の都合も
ございますので親睦活動委員会までご返信く
ださい。
と き 8月21日(火)
受付 17:30 開会 18:00
ところ 大洗 山口樓 TEL 267-3856
卓 話 「ジャズの夕べ」
ジャズピアニスト 根木マリサ氏
(東京藝術大学卒業)
ベース 玉木 秀和氏
ドラム 高崎 洋平氏
*ピアノトリオによるジャズ演奏です。ま
た、水戸R C コーラス愛好会の皆様が、
初めて歌声を披露されます。お楽しみに！
会 費 大人 10,000円 (18歳以上)
中学生以上 5,000円
小学生以下無料
交 通 *常陽銀行本店駐車場より16:50
にバスを手配しております。
3. 地区インタークト台湾研修旅行オリエン
テーションが7月15日(日)に三の丸ホテルにて
開催されました。高貫地区IA委員が出席
されました。

 週報担当 片岡 宗巖 委員長

例会予告

7月31日(火)
—イニシエーションスピーチ—
卓話「私の生き立ち」
杉本 健 会員

8月 7日 (火)
「新年度委員会活動計画」
但野 友久 会員増強委員長
高貫 修 青少年奉仕委員長

8月 14日 (火)
—定款第8条第1節により休会—